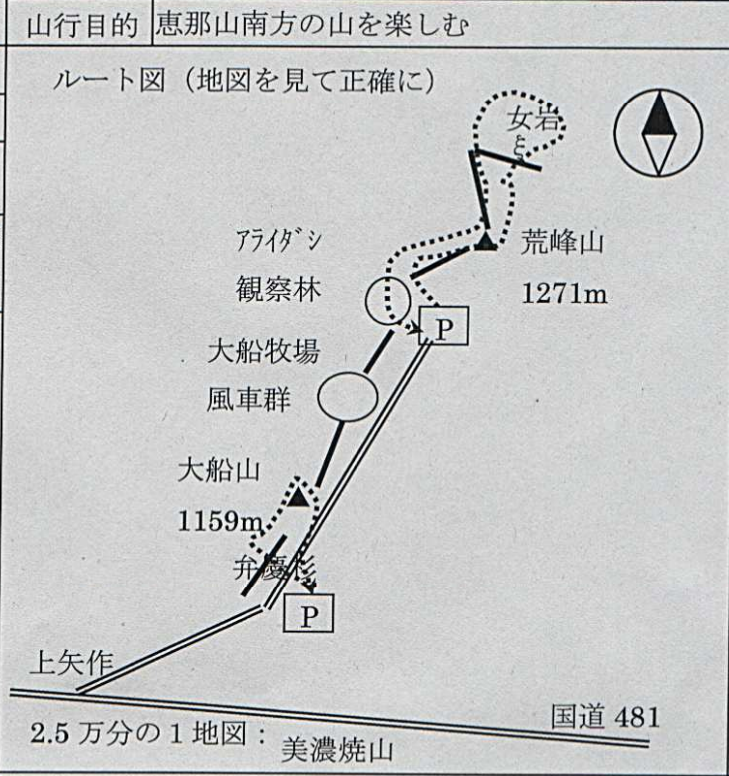


6 月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">個人</span> 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL:中山正夫
		報告日	7/14		
山 域	岐阜県恵那市	山行日	15 年 6 月 27 日 (土)		
山 名	荒峰山・大船山				
山行目的	恵那山南方の山を楽しむ		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先  
集会:12  
山行:1  
リーダー  
原紙:集  
会担当者



6/27(土)曇り  
4:45 バイクで自宅発  
足助・稲武・平谷・上矢作  
7:45 アライダシ駐車場着  
8:00 駐車場発  
8:15 林道ゲート通過  
8:25 女岩登山口  
8:30 鞍部藪こぎ開始  
8:45 荒峰山頂上  
9:05 女岩  
9:25 女岩登山口  
9:55 駐車場着  
10:00 駐車場発(バイク)  
10:15~:20 鳥居下林道  
10:30 弁慶杉(大船神社)  
10:55~11:00 大船山頂上  
11:15 鳥居下林道着  
15:00 自宅着

※1 アライダシ観察林:原生のブナ、ミズナラ、ヒノキなどの巨木がある森で、自然観察林として、駐車場と遊歩道がある。  
※2 弁慶杉:弁慶が手植えたとの伝説あり。樹齢 760 年 幹回り 10.6m 樹高 40m



弁慶杉

〈山行報告〉6/27(土) 4:45 バイクで自宅発、足助・稲武・平谷から国道 481 号と走り大船山への舗装された林道に入っていく、大船牧場あたりで、突然霧の中から、白い大きな柱が現れ、上部はかすんで、大型の 3 枚羽が回っている風力発電機群を通過した。さらに林道を進み、※1 アライダシ観察林駐車場 7:45 着。ザックを背負い 8:00 出発。平坦だか、崩れた箇所もあるゲートの林道を歩き、ゲートを通り、女岩登山口 8:25 着。ここから雑木林の中の細い登山道をゆゆやかに登って行く。やがて鞍部に出るが、ここまでに昨日の雨露が残る熊笹でズボン裾を濡らす。鞍部から道は荒峰山の山腹をトバースして女岩に向かっているが、荒峰山の三角点のあるピークまでに道はなく、藪に突入する。全身びしょ濡れになりながら、灌木と熊笹の激藪をこいで、最高点あたりに登りつくが、まったく刈込がなく、三角点がわからない。やっと、ブナの根元に発見する。ブナの幹に赤テープにマジックで荒峰山 1271m が書いてあるだけ。下りは女岩方面へ藪こぎし、トバース道へ出て、約 10 分で尾根の斜面にある女岩 9:05 着。女岩の形状はいかにもとしか言えない。来た道戻り駐車場 9:55 着。林道を 3km ほど戻り、大船神社の鳥居がある林道にバイクを止める。参道を登ること

10 分で大船神社に着き、神社の左側に※2 弁慶杉がある。大きなコブが幹に何個かついており、筋肉質な大杉だ。神社横から登って尾根の右側をトバースぎみに行ってからジグザグに登り、広い尾根にのる。大船山頂上 10:55 着。樹林の中で南側が少しだけ開けているが、くもって何も見えず。来た道もどって、バイクまで 11:15 着。15:00 自宅着

〈リーダー所見〉今回の山行は、登りがあまりなく、時間も短時間だったががすって、幻想的な巨大な風車群の真下を縫うようにバイクで走りおもしろかった。また、読図でルートを選び藪漕ぎで荒峰山の三角点を見つけたのもよかった。女岩や弁慶杉などのめずらしいものに出合えたとし、梅雨の晴間を利用しての満足のいく山行だった。

大原や梅雨吹き飛ばす風車群  
まあこれは鎮座まします女岩  
梅雨晴れや空へモリモリ弁慶杉  
笹露に衣濡れても荒峰の  
藪漕ぎ楽しほとんどに楽し  
沖仙

確認  
(リーダー)  
中  
5/06/29  
山  
作成  
(報告者)  
中  
5/06/29  
山